

技能検定 実技講習会C（現地説明会）

技能検定「金属プレス加工」の実技講習会は今年も3段階に分けて実施しました。実技講習会Bは会員の受検者に向けて実際の検定用プレス機を使った実技講習会でしたが、実技講習会CはBに参加しない方と非会員の受検者に向けた現地説明会という形式にしました。今回が初めての試みです。

会場はパナソニックモノづくり研修所（枚方市）です。昨年まで10年間は大阪府立東大阪高等職業技術専門校にて実技試験を行ってききましたが、今年は会場が変更になり、また実技試験に使用するプレス機もパナソニックモノづくり研修所に常設されたプレス機を使用します。会場もプレス機械も今年は変わりますので、初めての方には実技試験会場の下見も兼ねて今回「現地説明会」として実施しました。



受講者は1級が6名、2級が9名と予想よりも多くの方にご参加して頂きました。最初の計画ではプレス機1台を使用して熟練の指導員1名が実技試験の流れに沿って手本を実演しながら説明をし、受講者はメモや写真を撮りながら説明を受けるという予定でしたが、受講者が多くなりましたので、プレス機3台とも使用して、受講者は3班に分かれて3名の指導員が実演しながら説明を受けるという形式にしました。



指導員は優秀な熟練指導者がこの日は揃っておりましたので急ぎょ3人の方（朝田金属工業様、エスケイケイ様、カサタニ様）にお願いしました。実演と質疑応答を終えた後は、各自順番にプレス機の操作の練習をして頂きました。順番を待っている方は作業台で金型の組立を繰り返して練習して頂きました。

初めての試みで運営側にも反省点がありましたが、参加された方には良い講習会になったと思います。参加された受検者（受講者）の皆様は是非合格されることを望んでおります。

この講習会の様子は動画で見ることが出来ます。（右QRコード）

